

IV 復興まちづくりの検証への取組み

1 県による復興まちづくりの検証の取組みの概要

(1) 取組の目的

東日本大震災における沿岸市町の復興まちづくり事業の取組を後世に伝承するとともに、今後発生が見込まれる大規模地震被害想定区域の自治体における事前や事後対策の取組や県内沿岸部のこれからのまちづくりの取組の参考資料としてとりまとめるもの。

(2) とりまとめ対象

- 住まいの再建に向けた復興まちづくり事業
 - 防災集団移転促進事業
 - 被災市街地復興土地区画整理事業
 - 津波復興拠点整備事業

(3) 整理内容

1) 後世への伝承と大規模地震被害想定区域の自治体へ向けて（伝承編）

○発災から事業完了までの取組過程の記録

- ・初動期から事業実施までの各段階ごとに以下の内容を整理
- ①取組内容（手順），②発生した課題，③その対応，④教訓

2) 沿岸市町のこれからのまちづくりに向けて（検証編）

○取組の成果と課題を整理

- ・各事業の取組実績（整備量）集計（各事業，地域，市町，地区の傾向）
- ・基本方針に沿った基盤整備の確認（安全性，整備量）
- ・住まいの再建から持続的なまちづくりに向けた課題の抽出と対応

とりまとめ項目と区分

内容	区分	
	伝承編	検証編
1 東日本大震災の被災概要 発生地震の規模の整理（想定を超える）		○
2 初動期対応 被害状況の把握と基本方針策定までの取組 （手順，発生課題，対応，留意点）	○	
3 事業計画対応 復興まちづくり基本方針に基づく具体的な事業手法決定までの取組 （手順，発生課題，対応，留意点）	○	
4 事業実施対応 各事業計画に基づいた具体的な取組（防集，区画，拠点） （手順，発生課題，対応，留意点）	○	
5 事業の成果と課題 基本方針に沿った事業成果の確認，整備結果からの課題を抽出		○